

(第2回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 3年 9月 29日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	コンクリート床版の素地調整方法が防水層の性能に与える影響検討業務
業務場所	阪神高速道路(株)の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	コンクリート床版の素地調整方法に関する実験・・・1式 SFRC版の素地調整方法に関する実験・・・1式 素地調整方法が床版上水分量の経時変化へ与える影響確認実験・・・1式 床版上水分量が防水性能へ与える影響確認実験・・・1式 防水性試験結果の検証実験0・・・1式 打合せ・資料作成・・・1式 実験内容の詳細検討・・・1式 実験結果の整理・・・1式 課題の抽出、および解決策の検討・・・1式 素地調整方法に関する基準(案)の作成・・・1式 素地調整方法が床版上水分量の経時変化へ与える影響検討・・・1式 床版上水分量が防水性能へ与える影響検討・・・1式 報告書作成・・・1式
業務期間(自)	令和 1年 12月 27日
業務期間(至)	令和 3年 9月 30日
契約金額	47,960,000 円
変更金額	19,393,000 円 増
変更後の契約金額	67,353,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

コンクリート床版の素地調整方法が防水層の性能に与える影響検討業務 第2回変更

第3章 業務内容

3. 2 業務内容

3. 2. 2 実験内容の詳細検討 【変更】

3. 2. 1 4 防水性試験結果の検証実験の追加に伴い、実験内容の詳細検討範囲を変更する。

(元設計) (変更)

内容の詳細検討(検証実験) 0 → 1式

3. 2. 4 実験結果の整理 【変更】

3. 2. 1 4 防水性試験結果の検証実験の追加に伴い、実験結果の整理範囲を変更する。

(元設計) (変更)

結果の整理(検証実験) 0 → 1式

3. 2. 1 4 防水性試験結果の検証実験 【追加】

模擬コンクリート床版を用いた素地調整方法が防水材料の性能へ与える影響に関する実験的検討の中で、通常条件において、満足すべき3工区と4工区の「平滑面・処理なし」で実施した局部変形性試験結果が基準を満足しない結果となった。考えられる要因として、防水層を施工してから供試体採取までの時間が2週間以上経過したことが挙げられる。

そこで本実験では、JIS平板を使用し、平滑面処理なしの条件の屋外暴露がアスファルト塗膜防水層の性能へ与える影響について確認する。使用する防水材料はA種とB種の各1種類の材料を使用し、屋外暴露を2週間行った後にせん断試験(EU式)と局部変形性試験を実施する。比較として、屋外暴露を行わない条件においても試験を実施する。

(元設計) (変更)

コンクリート平板の準備	0 → 16枚
防水層施工	0 → 16枚
舗装工(室内)	0 → 8枚
せん断試験用成型	0 → 24回
せん断試験	0 → 24回
局部変形性試験	0 → 8回
ウラン水溶液を用いた局部変形性試験の透水量確認	0 → 8回

第5章 業務期間 【変更】

コンクリート床版の素地調整方法に関する実験における追加項目にて、実験ならびに結果整理と分析のため、業務期間を延長する。

(元設計) (自) 2019年12月27日 (至) 2021年9月30日

(変更設計) (自) 2019年12月27日 (至) 2022年1月28日

以上